

## 平成 30 年度 公共図書館部会総会次第

- 日時 平成 30 年 6 月 15 日 (金)  
午前 11 時 15 分～12 時 45 分
- 場所 日本図書館協会 2 階研修室

### 1 開会

### 2 議長選出

(総会成立要件確認)

### 3 議題

- 1) 平成 29 年度事業報告(案)及び平成 29 年度決算報告(案)
- 2) 平成 30 年度事業計画 (案) 及び平成 30 年度予算計画 (案)
- 3) 平成 30 年度公共図書館部会幹事について
- 4) 平成 30 年度副部会長報告について
- 5) 平成 30 年度日本図書館協会部会推薦理事について
- 6) 公共図書館部会選出代議員候補について
- 7) その他
  - ・公共図書館部会が行う調査活動について

### 4 報告

- 1) 愛知県図書館における雑誌の切り取り被害について (2017.11.24)
- 2) 要望・意見・ヒアリング等 (日本図書館協会から)
- 3) シンポジウム「図書館とまちづくり」(2017.7.5)

### 5 その他

資料：

- ① 平成 29 年度事業報告（案）
  - ・「図書の長期延滞への対応状況調査について」の進捗状況について
- ② 平成 29 年度決算報告（案）
- ③ 平成 30 年度事業計画（案）
  - ・平成 30 年度全国公共図書館研究集会（サービス部門 総合・経営部門）要項
- ④ 平成 30 年度予算（案）
- ⑤ 平成 30 年度公共図書館部会役員名簿（幹事・理事推薦）
- ⑥ 平成 30 年度公共図書館推薦代議員名簿
- ⑦ 自治体の総合計画等における図書館政策の位置づけについて（平成 28 年 8 月実施）
- ⑧ 2018－2026 年度全国図書館大会・全国公共図書館研究集会開催予定
- ⑨ 第 104 回全国図書館大会について
- ⑩ 第 105 回全国図書館大会について
- ⑪ 愛知県図書館における雑誌の切り取り被害について
- ⑫ 日本図書館協会の声明・要望・意見・ヒアリングへの対応 シンポジウムの実施
- ⑬ 公益社団法人日本図書館協会公共図書館部会規程

## 平成 29 年度 公共図書館部会事業報告（案）

## 1 平成 29 年度公共図書館部会総会

日時：平成 29 年 6 月 16 日（金）

場所：図書館協会研修室

出席者：1,660 名（委任状 1,610 名含む）

（定足数は、1,564 名で総会は成立した）

## 議事

(1) 平成平成 28 年度度事業報告、会計報告

(2) 平成 29 年度事業計画案、予算案

(1) (2) いずれも異議なく承認された。

(3) 平成 29 年度 役員、会長・副会長、部会選出理事の人事について提案どおり異議なく承認された。（中山勝文部会長、山口隆史副部会長、加藤信二副会長、國松完二理事）

(4) 主な意見

- ・事業計画でアンケート調査について
- ・代議員総会への施設会員選出代議員の出席について

## 2 幹事会の開催

(1) 第 1 回幹事会 平成 29 年 6 月 16 日（金）場所：日本図書館協会

(2) 第 2 回幹事会 平成 30 年 2 月 13 日（火）場所：日本図書館協会

- ・平成 30 年度事業計画及び予算について
- ・次年度代議員推薦について
- ・アンケート調査の実施について

## 3 全国公共図書館研究集会の開催

(1) サービス部門 総合・経営部門 平成 29 年 11 月 30 日～12 月 1 日

①テーマ：もっと地域の中に図書館を ―図書館の多様化する社会的役割―

②主催 (公社) 日本図書館協会公共図書館部会、北日本図書館連盟・宮城県教育委員会・宮城県公立図書館等連絡会議

③会場：東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）

④内容 ・基調講演：「図書館の多様化する社会的役割」

植松貞夫氏（跡見学園女子大学文学部教授）

・事例発表：

○まちのにぎわいや交流を創る図書館」

綾野昌幸氏（伊丹市立図書館「ことば蔵」館長）

○「マルシェ 本活（ほんかつ）プロジェクト」青空の下で本を楽しもう  
～本と人をつなげる出前図書館～

高橋一枝氏（新庄市立図書館館長）

郷野目香織氏（新庄市立図書館館長補佐）

○「つなぐ」ほんとの出会いはきっと人との出逢い ～0歳から100歳まで  
楽しく憩う図書館づくり～ 小林光代氏（鹿角市立図書館館長）

・情勢報告 公益社団法人日本図書館協会

・全体会（パネルディスカッション）

「もっと地域の中に図書館を ―図書館の多様化する社会的役割―

コーディネーター：植松貞夫氏

パネリスト：綾野昌幸氏、高橋一枝氏、郷野目香織氏、小林光代氏

⑤参加者数：136名（図書館職員128名、その他8名）

（2） 児童・青少年部門 平成30年1月18日～1月19日

①テーマ：一人ひとりの子どもの読書活動を支援するために

―子どもを取り巻く環境・地域と図書館―

②主催 （公社）日本図書館協会公共図書館部会、近畿公共図書館協議会、大阪公共図書館協会、平成29年度全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）実行委員会

③会場 大阪市立中央図書館5階会議室

④内容

・基調講演：

「子どもの最善の利益を考える～子どもの生活実態を知っていますか～」

山野則子氏（大阪府立大学地域保健学域 教育福祉学類教授）

・事例発表：

○「笑顔いっぱい、絵本いっぱいの東淀川 ～地域の中の図書館の活動から～  
大阪市立図書館の児童サービスについて

渡邊裕美子（おはなしボランティアとことこ代表）

角田人志氏（大阪市立東淀川図書館館長）

○「絵本の楽しさをもっともっと！一年齢も障がいのあるなしも関係ない！」  
加藤啓子氏（絵本いろいろの会 絵本あれこれ研究家）

○「地域まるごとを子育て支援拠点に ～乳幼児から高齢者までがつながる～  
徳谷章子氏（特定非営利法人ハートフレンド代表）

・基調報告：

「児童サービスの現状と課題」（公社）日本図書館協会児童青少年委員会委員）

・講演・ワークショップ

「地域・社会ではぐくむ ～読書活動を通して考える～」

武田信子氏（武蔵大学人文学部教授）

・研究討議（パネルディスカッション）

テーマ「子どもたち一人ひとりが心豊かに育つために、図書館はなにができるか」

コーディネーター：尾崎安啓氏（寝屋川市立中央図書館館長）

パネリスト武田信子氏、渡邊裕美子氏、角田人志氏、加藤啓子氏、徳谷章子氏

⑤参加者数：132名（図書館職員122名、その他10名）

#### 4 公共図書館部会通信の発行

今回は未発行でした。

#### 5 「図書館の長期延滞への対応状況調査」の進捗状況

第2回幹事会(2018.2.13)で承認を得て、調査表を作成した。

2018. 3. 24日(土)に、電子メールで道府県立図書館に送信。

道府県立図書館を通じて、市町村図書館に依頼し、特別区は直接ファクスで対応した。

締切りを4月25日(水)までとし、対象229館のうち、169館から回答があった。

回答率73.80%。現在、集計中。

## &lt;収入の部&gt;

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減額	説明
部会活動費	1,140,000	1,140,000	0	協会から
雑収入			0	
収入計	1,140,000	1,140,000	0	

## &lt;支出の部&gt;

科目	予算額	決算額	増減額	説明
全国公共図書館研究集会	600,000	600,000	0	全国研究集会 ・サービス, 総合・経営部門 (宮城県仙台市)300,000円 ・児童青少年部門 (大阪府大阪市)300,000円(※)
幹事会交通費	490,000	339,000	151,000	第1回幹事会218,000円 第2回幹事会121,000円
事務費	50,000	0	50,000	
雑費	0	864	-864	銀行振込手数料
支出計	1,140,000	939,864	200,136	
収支差額		200,136		※収支差額(残金)は、協会会計 に戻入

(※)なお、協会の監事監査後、平成29年度全国公共図書館研究集会(児童・青少年部門)負担金73,401円の返還申し出があり、協会雑入として処理予定である。

## 平成 30 年度公共図書館部会事業計画（案）

- 1 平成 30 年度 公共図書館部会総会の開催
  - ・日時 平成 30 年 6 月 15 日（金） 11 時 15 分～12 時 45 分
  - ・場所 日本図書館協会 2F 研修室
  - ・議題
    - 1) 平成 29 年度事業報告及び平成 30 年度事業計画
    - 2) 平成 29 年度決算報告及び平成 30 年度予算
    - 3) 平成 30 年度役員承認
    - 4) 2018-2021 年度代議員候補推薦
    - 5) その他
  
- 2 平成 30 年度 第 1 回幹事会の開催
  - ・日時 平成 30 年 6 月 15 日（金） 10 時～11 時
  - ・場所 日本図書館協会 2F 研修室
  - ・議題
    - 1) 平成 29 年度事業報告及び決算報告
    - 2) 平成 30 年度役員体制について
    - 3) 2018-2021 年度代議員候補の推薦
  
- 3 平成 30 年度 第 2 回幹事会の開催
  - ・日時 平成 31 年 2 月中旬
  - ・場所 日本図書館協会
  - ・議題 平成 31 年度事業計画及び予算
  
- 4 全国公共図書館研究集会（総合・経営部門、サービス部門研究集会）の開催
  - ・担当；石川県立図書館
  - ・期日：平成 30 年 11 月 29 日（木）、11 月 30 日（金）
  - ・会場：石川県立美術館
  - ・テーマ：「超高齢社会の中で図書館の果たすべき役割とは」
  - ・参加費：3,000 円
  - ・予算 30 万円
  
- 5 公共図書館部会が行う調査活動について
  - ・担当；公共図書館部会事務局
  - ・期日：平成 30 年 7 月～
  - ・内容：平成 28 年度実施アンケートを元に作成（幹事会で内容をつめて行う）

## 平成30年度 公共図書館部会 予算(案)

## 資料4

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

## &lt;収入の部&gt;

科目	平成30年度予算	平成29年度予算	増減額	説明
部会活動費	1,140,000	1,140,000	0	協会から
雑収入			0	
収入計	1,140,000	1,140,000	0	

## &lt;支出の部&gt;

科目	平成30年度予算	平成29年度予算	増減額	説明
全国公共図書館研究集会	300,000	600,000	-300,000	・サービス, 総合部門開催
幹事会交通費	490,000	490,000	0	第1回(6月15日)第2回(2月)
アンケート調査集計	300,000	0	300,000	集計のための職員雇用
事務費	50,000	50,000	0	
予備費	0	0	0	
計	1,140,000	1,140,000	0	



2018. 6. 15

	幹事名	所属	役員名
1	蜂谷 洋	宮城県図書館	新任
2	杉浦 孝幸	福島県立図書館	新任
3	中山 勝文	群馬県立図書館	部会長
4	代島 常造	埼玉県立熊谷図書館	
5	山口 隆史	横浜市図書館	副部会長
6	福澤 幸人	富山県立図書館	新任
7	安藤 和紀	三重県立図書館	
8	矢追 武	大阪府立中央図書館	副部会長 新
9	中西 進	京都市立図書館	
10	熊澤 正樹	広島県立図書館	
11	町田 豊治	徳島県立図書館	
12	塩川 也寸志	大分県立図書館	
13	小坪 正夫	北九州市立中央図書館	新任
14	個人 國松 完二	(京都橘大学)	理事 (2018. 6. 15退任予定) 後任理事 中山勝文(群馬県立図書館) 後任幹事 高橋正名(千葉県立西部図書館) (後任理事、後任幹事とも電磁的記録による幹事の同意を得ています。)
15	員 内門 直子	(さいたま市立与野図書館)	
16	選 堀 渡	(白百合女子大学)	
	出		

敬称略

## 活動部会代議員名簿

2018. 6.15

番号	施設会員名	氏名	番号	施設会員名	氏名
1	福島県立図書館	<u>杉浦 孝幸</u>	8	奈良県立図書 情報館	小嶋 宏平
2	仙台市民図書館	<u>武者 元子</u>	9	神戸市立中央 図書館	笹井 徹
3	栃木県立図書館	<u>五十嵐 一彦</u>	10	岡山県立図書館	狩屋 幸司
4	埼玉県立熊谷 図書館	<u>代島 常造</u>	11	高知県立図書館	<u>渡辺 憲弘</u>
5	千葉市中央 図書館	小林 幹弘	12	鹿児島県立 図書館	原口 泉
6	三重県立図書館	安藤 和紀	13	大分県立図書館	塩川 也寸志
7	富山県立図書館	<u>福澤 幸人</u>			

※氏名欄に一本の下線を引いた候補者が変更になっています。

(敬称略)

平成 28 年 8 月 10 日

都道府県立図書館長各位  
市町村立図書館長各位

公益社団法人日本図書館協会  
公共図書館部会部会長 代島 常造

## 自治体の総合計画等における図書館政策の位置付けについて（アンケート）

当協会では、公立図書館の振興のため国等への要請行動を重要な活動と位置付けて行っております。このたび、当部会として、要請行動の基礎資料とするため、下記のとおりアンケートを実施することになりました。御多忙中とは存じますが、8月25日（木）までに、末尾連絡先に、Email 又は FAX で御回答くださるよう、お願いいたします。

## 記

※1 あなたの図書館名、および自治体名（都道府県名、および市町村名）お書きください。

- 1) 図書館名 \_\_\_\_\_  
2) 都道府県名 \_\_\_\_\_ 2) 市町村名 \_\_\_\_\_

※2 本アンケート担当者のお名前と連絡先をお書きください（名前、電話、Email 等）

質問1：あなたの自治体の総合計画、又は「まち・ひと・しごと創生総合戦略 2015」に基づく総合戦略（以下、総合計画等）に図書館振興策が盛り込まれていますか。

- 1)  ①盛り込まれている。  
 ②現在計画中又は検討中である。  
 ③盛り込まれていない。

2) ①盛り込まれている—とお答えになった図書館へ

総合計画等の名称をお書きください。当該計画等の該当部分についてコピーを添付してください（PDF で可）。複数ある場合は、すべてお書きください。

名称 \_\_\_\_\_

該当ページ \_\_\_\_\_

② 現在計画中又は検討中である、とお答えになった図書館へ

計画中又は検討中の計画の要点をご回答ください。

- ③ 盛り込まれていない、とお答えになった図書館へ  
今後のお考えについてお教えてください。

)

質問 2：あなたの自治体のまちづくりや地域振興に役立てること目的とした図書館事業がありますか。

- 1)  ①該当する事業を行っている。  
 ②現在計画中または検討中である。  
 ③特に行っていない。

- 2) ①該当する事業を行っている—とお答えになった図書館へ  
該当する事業名と概要（150 字以内）をお書きください。複数ある場合は、全てお書きください。  
(該当する事業に関する資料があれば、コピー（PDFで可）を添付して下さい。)

事業名： \_\_\_\_\_

事業の概要： \_\_\_\_\_

- ②現在計画中又は検討中である—とお答えになった図書館へ  
計画中又は検討中の事業名と概要（150 字以内）をお書きください。複数ある場合は、全てお書き  
ください。(該当する事業に関する資料があれば、コピー（PDFで可）を添付して下さい。)

- ③ 特に行っていない、とお答えの図書館へ  
今後の予定についてお考えをお教えてください。

ご協力、ありがとうございました。

連絡・回答先：

公益社団法人日本図書館協会

公共図書館部会事務局（担当 西野 一夫）

Tel：03-3523-0811 Fax：03-3523-0841

e-mail: nishino@jla.or.jp